

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	たから			
○保護者評価実施期間	2025年9月			~ 2025年12月
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年9月			~ 2025年12月
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・通所児童に関する情報共有とチーム支援	・日々の支援の様子や気付きを職員間で共有し、同じ方向の支援ができるよう意識している ・朝礼での申し送りや支援日報等の記録を通して、児童の小さな変化や嬉しい発見等を共有することに努めている	・記録内容や共有方法を整理し、より分かりやすく伝えられる仕組みづくりをしていく
2	・子育てに関する相談支援と保護者との連携	・連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通じて、保護者が相談しやすい雰囲気づくりを心がけている ・支援室で気になった事や変化に気付いた時などは電話にて連絡をしたり、保護者の心配事や困り事に対しては必要に応じて助言を行っている	・面談や相談の機会を今後さらに増やしていく
3	・ひとり一人の特性に応じた多様な活動プログラム	・児童の興味や発達段階に合わせ、無理のない範囲で活動内容を選択できるようにしている ・成功体験につながるよう活動の難易度や関わり方を調整している	・新しい活動を取り入れながら、経験の幅を広げていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の連携	・過去のアンケート結果にて、保護者会等には参加が難しいなどのご意見をいただきしており、実施していなかった	・当法人内の他事業所の見学会などの機会を活用し、保護者間の交流ができる機会を設けていく
2	・防犯・災害時の取り組みに関する周知	・避難訓練等の実施はしていましたが、当日来所したお子様の保護者のみへの報告だったため、全体的には周知不足の結果となってしまいました。	・防犯・災害時の取り組みについて、保護者向けの新聞等を通じて、わかりやすく伝えていく